

史跡高松城跡玉藻公園開園70周年記念

# 高松新能

能

百萬

伶以野陽子

狂言

因幡堂

茂山 逸平

半能

石橋

梅若 紀彰

大獅子

山中 遼晶



能「石橋」  
撮影：前島吉裕

能「百萬」  
撮影：吉越 研

2025年

11月2日(日)

会場/史跡高松城跡 玉藻公園 桜の馬場 特設能舞台

※雨天時 レクザムホール  
(香川県民ホール) 大ホール

18時開演 (17時開場)  
※21時終了予定

チケット料金 プレミア席 14,000円(お土産付き) / S席 8,000円 / A席 5,000円 / B席 3,000円(税込)

一般販売  
5月3日(土)午前10時より

チケット専用番号  
(午前10時~午後6時)

県民ホールサービスセンター 087-823-5023

オンラインチケット(24時間受付)  
<https://kenminhall.com/visitors/ticket/>



チケットのご予約は  
お電話・Web・窓口で

プレイガイド

- 香川県庁生協 087-832-3822
- マリンウェーブ(三豊) 0875-56-5111
- 観音寺市民会館 0875-23-7600
- 高松市役所生協 087-839-2043
- ミヨシヤ楽器店(丸亀) 0877-25-1234
- イープラス <https://eplus.jp>

□主催 高松新能実行委員会 □共催 高松市 □後援 高松市教育委員会 □協賛 公益財団法人松平公益会、高松市文化協会、香川歴史・文化ツーリズム普及会

# 高松新能

◆あらすじ

**能「百萬」** ひゃくまん  
奈良西大寺で幼子を拾った里人は、親と生き別れになったこの幼子を養育していました。里人はこの子を慰めるべく京都嵯峨野の清涼寺(せいりょうじ)の大念仏に詣で門前の男に声をかけ、何か見せ物は無いかと尋ねます。男は、最近大念仏の場へ現れる「百萬」という狂女を呼び出そうと、面白おかしく念仏を唱え始めます。その声に引かれて「まあ、何と無様な念仏でしょう」と現れた百萬は代わりに念仏を唱えて舞い戯れます。

百萬は、わが子と生き別れになった悲しみから心乱れ、わが子との再会を祈って念仏を唱えているのだと明かします。そのとき、里人の連れていた幼子が、突然「あれはお母さんだ」と、この百萬こそ自分の母なのではないかと気づきます。里人がそれとなく尋ねると、百萬はわが子を慕う自らの思いを述べ、今の身となるに至った放浪の日々を語り、わが子との再会を祈って仏に舞を手向けます。

清涼寺には大勢の人々が集まっていますが、わが子の姿は見えません。百萬は仏に向かって「ああどうして我が子は姿を見せないのか」「あの子が恋しい、どうか我が子をお返し下さい」と一心にわが子との再会を祈ります。その姿に、里人はついに幼子を引きあわせませす。念願のわが子との再会に涙する百萬。親子は仏法の功德に感謝し、連れ立って奈良へ帰りました。

## 狂言「因幡堂」

いなばどう

大酒のみの女房に嫌気のさした男は、女房が里帰りしているすきに、離縁状を送りつけました。男は新たな妻を求めて、五条の因幡堂へ妻乞いの祈願をかけるに出かけます。離縁状を突き付けられた女房は烈火のごとく怒り、男を追いかけて因幡堂へ向かいます…。

## 半能「石橋」

しゃつきょう

中国の清涼山(しりやうりやうせん)「現在の中国山西省」にある石橋付近で、中国・インドの仏跡を巡る旅を続ける寂照法師(じゃくじやうほうし)は、ひとりの木こりの少年に出会います。そして橋の向こうは文殊菩薩の浄土であり、この橋は狭く長く深い谷に掛かり、人が容易に渡れるものではないことなどを教えられ、「しばらく待たれよ、目前に奇跡を観ることができるだろう」と告げられます。すると突然、橋の向こうから文殊の使いである白と赤の二頭の偉大な姿の獅子が現われます。香り高く咲き誇る牡丹の花に戯れ勇壮華麗な獅子舞を舞ったのち、もとの獅子の座、すなわち文殊菩薩の乗り物に戻ります。

今回は半能の形式で後半部分のみを上演します。

### ◆解説

山中 遼晶

## 能 百萬

火入れ

伶以野陽子

百萬ノ子

味方 遙

里人 福王 知登

従者 喜多 雅人

門前ノ者 釈迦堂 島田 洋海

竹市 学

曾和 鼓堂

大鼓 石井 景之

太鼓 上田 慎也

後見 山中 雅志

梅若 基徳

寺澤 幸祐

梅若 紀彰

馬野 正基



伶以野 陽子

梅若 紀彰



茂山 逸平



山中 遼晶

※出演者・番組が一部変更になる場合がございますので、予めご了承ください

## 狂言 因幡堂

(休憩二十分)

男 茂山 逸平  
妻 島田 洋海

## 半能 石橋

大獅子

白獅子 梅若 紀彰

赤獅子 山中 遼晶

寂照法師 福王 知登

竹市 学

曾和 鼓堂

大鼓 石井 景之

太鼓 上田 慎也

後見 味方 遙

鶴澤 團光

寺澤 幸祐

梅若 紀彰

馬野 正基



伶以野 陽子

梅若 紀彰



茂山 逸平



山中 遼晶

2025年 11月2日(日) 開演18:00(開場17:00) ※21時終了予定

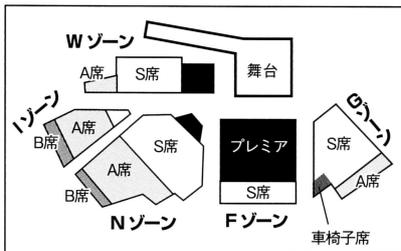
一般販売 / 5月3日(土) 午前10時より

チケットのご予約はお電話・Web・窓口で

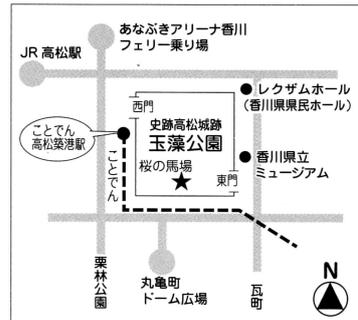
チケット料金(税込)

- プレミア席 14,000円 (お土産付き)
- S席 8,000円
- A席 5,000円
- B席 3,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
 ※車椅子席ご希望の方は県民ホールサービスセンターまでお問い合わせください。  
 ※雨天会場に変更になった場合や出演者・内容が変更になった場合、チケットの払い戻し・変更・キャンセルはできません。  
 ※上演中、急な天候悪化のため公演が中止になった場合、払い戻しはできません。



会場  
 史跡高松城跡 玉藻公園  
 桜の馬場特設能舞台



雨天時  
 レクザムホール  
 (香川県県民ホール)  
 大ホール  
 香川県高松市玉藻町9-10

【雨天会場決定案内】  
 11月2日正午  
 レクザムホールHPにてお知らせいたします。

会場アクセス  
 香川県高松市玉藻町2番1号  
 ■電車でお越しの方  
 ・ことん高松築港駅下車、徒歩2分  
 ・JR高松駅下車、徒歩5分  
 ■バスでお越しの方  
 ・高松築港停留所下車、徒歩2分  
 ・高松駅停留所下車、徒歩5分

チケット専用番号 (午前10時~午後6時) **県民ホールサービスセンター 087-823-5023**

オンラインチケット(24時間受付) ▶ <https://kenminhall.com/visitors/ticket/>

- プレイガイド
- 香川県庁生協 087-832-3822
  - マリンウェーブ(三豊) 0875-56-5111
  - 観音寺市民会館 0875-23-7600
  - 高松市役所生協 087-839-2043
  - ミヨシヤ楽器店(丸亀) 0877-25-1234
  - イープラス <https://eplus.jp>